

平成28年9月定例会

決算審査特別委員会設置

# 平成27年度 歳入歳出決算認定について

一般会計 歳入**206**億円、歳出**196**億円

特別会計 歳入**142**億円、歳出**148**億円

使途を審査

平成27年度小郡市一般会計ならびに特別会計歳入歳出決算認定については、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、9月6日から4日間にわたり質疑ならびに委員間討議を経て採決を行った結果、歳入歳出決算認定8件については、いずれも全会一致をもって認定されました。

※決算概要は「広報おごおり」10月号をご参照ください。

◎担当部課長・係長からの説明を受け質疑を行い、さらに委員間討議として取り上げた主な課題は次のとおりです。

## ため池の保全管理

ため池は本来、農業利水や地域防災としての役割を果たす施設ですが、近年、農村地域の混住化が進むとともに、農業従事者が減少、高齢化している中で、これまで管理を行ってきた水利組合や集落のみでは十分な管理が困難になってきています。今後、行政、関係機関並びに地域の関係者で、ため池の雑草や泥の堆積状況の点検を行い、地域の環境保全に向けた取り組みが必要です。

## 学童保育

学童保育の対象者が小学6年生まで拡大され、今後、学童保育を必要とする子ども達が増加することが考えられます。

現在、三国校区学童保育所と小郡校区学童保育所は過密状態にあり、適正規模で子ども達が安全に過ごせる施設の建築、整備を早急に行うことが必要です。なお、この件については保健福祉常任委員会に調査研究を付託することとなりました。

## 市民の健康づくり

行政区における健康運動の取り組みが、計画通りに進んでいないことに意見が集中しました。健康運動リーダーを養成しながら推進を図る努力は認めるものの、事業年数と事業費の割には効果が上がったとは言えない状況です。今後、問題点を整理し、新たな施策も視野に入れて市民の健康増進に取り組んでいくことが必要です。

## 老人クラブの育成

小郡市老人クラブ連合会から行政区単位の老人クラブの脱会が後を絶たない状況について議論しました。この問題については過去3年にわたって、老人クラブの活性化に向けて努力するよう、行政に対しお願いしてきました。保健福祉常任委員会に於いても所管事務調査を行い、課題の把握に努めました。今、抱えている問題点を行政もしっかり把握し、問題解決を図ることが必要です。

災害時の備蓄

備蓄計画は立てたけれども中身が伴っていないとの指摘がありました。例えば、発電機はあるがそれを動かす燃料が無いとか、福祉避難所に於いては、計画では備蓄するようになってはいるが食料品が備蓄されていないなどです。

施設や備品の管理は今後の課題と言えます。その解決とともに災害時に活用できる備蓄の充実を図ることが必要です。

なお、ため池の保全管理について、市民の健康づくりについて、老人クラブ育成事業について、災害時における備蓄事業の4件については、現状における問題点を再度洗い出し、委員会審査後の問題解決に向けた取り組み状況並びに次の予算編成に向けて、どう活かしたのか、明確な説明を議会に対し行うことを旨とする、意見書を作成し、市長へ提出しました。

平成28年度  
決算審査特別委員会意見書

1 ため池の保全管理事業について

近年、農村地域の混在化が進むと共に、農業従事者が減少、高齢化する中で水利組合や集落のみでは十分な管理が困難になっている。今後、行政、関係機関並びに地域の関係者で、ため池の雑草や泥の堆積状況の点検を行い、地域の環境保全に向けて取り組むこと。

2 市民の健康づくり事業について

行政区における健康運動の取り組みが、計画通りに進んでおらず、事業年数と事業費の割には効果が上がっていないと言われている。今後問題点を整理し、新たな施策も視野に入れて市民の健康増進に取り組んでいくこと。

3 老人クラブ育成事業について

市老連からの脱会が後を絶たない状況のなか、過去3年間にわたり老人クラブの活性化に向けて努力するようお願いしてきたが、一向に改善が見られない。行政として単位老人クラブや市老連が抱えている問題点をしっかりと把握し、十分認識した上で、問題の解決を図ること。

4 災害時における備蓄事業について

備蓄計画の内容に沿った物資の備蓄ができていない。例えば、発電機はあるがそれを動かす燃料が無いことや、福祉避難所においては、計画では備蓄するようになってはいるが食料品が備蓄されていない。従って災害時に活用できる備蓄の充実を図ること。

# 今年の「どげんする会」は 高校生との意見交換会 を開催します。

平成28年度から選挙権年齢が18歳まで拡大され、若者の政治参加に向け身近な地方政治への関心と理解を高めてもらうことは極めて重要であり、次世代を担う若者世代にかける期待は大きいことから、高校生と意見交換することで市政推進に役立てることを目的に、今回は高校生との意見交換会を行うものです。（傍聴される方は当日会場へお越し下さい。）

日	時	対象	会場
11月14日(月)	16時～18時	小郡高校	小郡高校
11月16日(水)	16時～18時	三井高校	小郡市役所